

プレスリリース

大田市仁摩町宅野を最終候補地とした、大田市の不燃ゴミ処分場建設計画の白紙撤回を求め、地域住民で作る「宅野の自然と生活環境を守る会」は、これまでに集めた署名と住民の声を、2009年1月13日午前11時00分、大田市本庁にて竹腰大田市長に手渡します。

不燃ゴミの新最終処分場建設について、大田市は2008年8月の市議会特別委員会にて、最終候補地として「大田市仁摩町宅野」を選定しました。

しかしながら、大田市から地元住民への説明があったのは、それから3ヵ月後の11月8日。12月14日に第2回目の説明会を開催するものの、住民が納得できるような十分な説明もないまま、2009年度には現地への地質調査に入る予定で計画を進めようとしています。

宅野にゴミ処分場が建設された際の環境への影響もさることながら、年間9600台ものゴミ運搬車が宅野の生活道路を行き来することの生活への影響を、宅野住民には十分に知らせないまま、市議会での候補地選定だけで計画を進めようとするのは、まったく住民を無視したやり方であるといわざるをえません。行政の利便性だけを優先させ、環境汚染が危ぶまれる海や住宅密集地に近接した場所（海から100m、人家から僅か300m）に、ゴミ処分場を建設することはあってはならないことです。

宅野の住民有志はこのことを重視し、2008年12月23日に「宅野の自然と生活環境を守る会（会長：山上光俊）」を発足させ、ゴミ処分場建設に関する正確な情報提供と、大田市への十分な説明を求めるための請願署名を集める活動をはじめました。

このたび、宅野住民656名に対し、1月9日現在で357を越える署名が集まり、宅野へのゴミ処分場建設に関して、候補地選定そのものへの疑義が高まっているため、これを住民の声として竹腰大田市長に伝えることにしました。

なお、2009年1月14日午後7時30分、からしま会館（大田市仁摩町宅野）において、当会の提出した要望書について、大田市が宅野住民に回答する会が開催されることになりました。

「宅野の自然と生活環境を守る会」

公式ホームページ：<http://gomix.caferoman.com/index.php>

会長 山上光俊 副会長 貴船準一

事務局（連絡およびお問合せはこちら）

〒699-2302 島根県大田市仁摩町宅野 33-2 石見銀山ロマン Cafe 西尾 功

Tel&Fax：0854-88-3868

Mail アドレス：takunogomix@gmail.com